



第3回 Admin Tech.jp 勉強会

システム管理を**楽**にする Microsoft System Center Operations Manager 2007

Microsoft MCP/MCSE/MCT
Microsoft MVP – Widows Server Security
吉田 かおる

本日のアジェンダ

- Part 1. OpsMgr 2007 の概要
- Part 2. OpsMgr 2007 の導入
- Part 3. OpsMgr 2007 によるシステム管理
- Part 4. OpsMgr 2007 の活用

本日は、OpsMgr 2007の
概要から活用までを
駆け足で紹介します。





Part 1. OpsMgr 2007 の概要

システム管理は楽ですか？

ノウハウが共有されていないので、いつも効果的な対応ができない。

簡単な保守作業でも手作業でおこなっており効率が悪い。

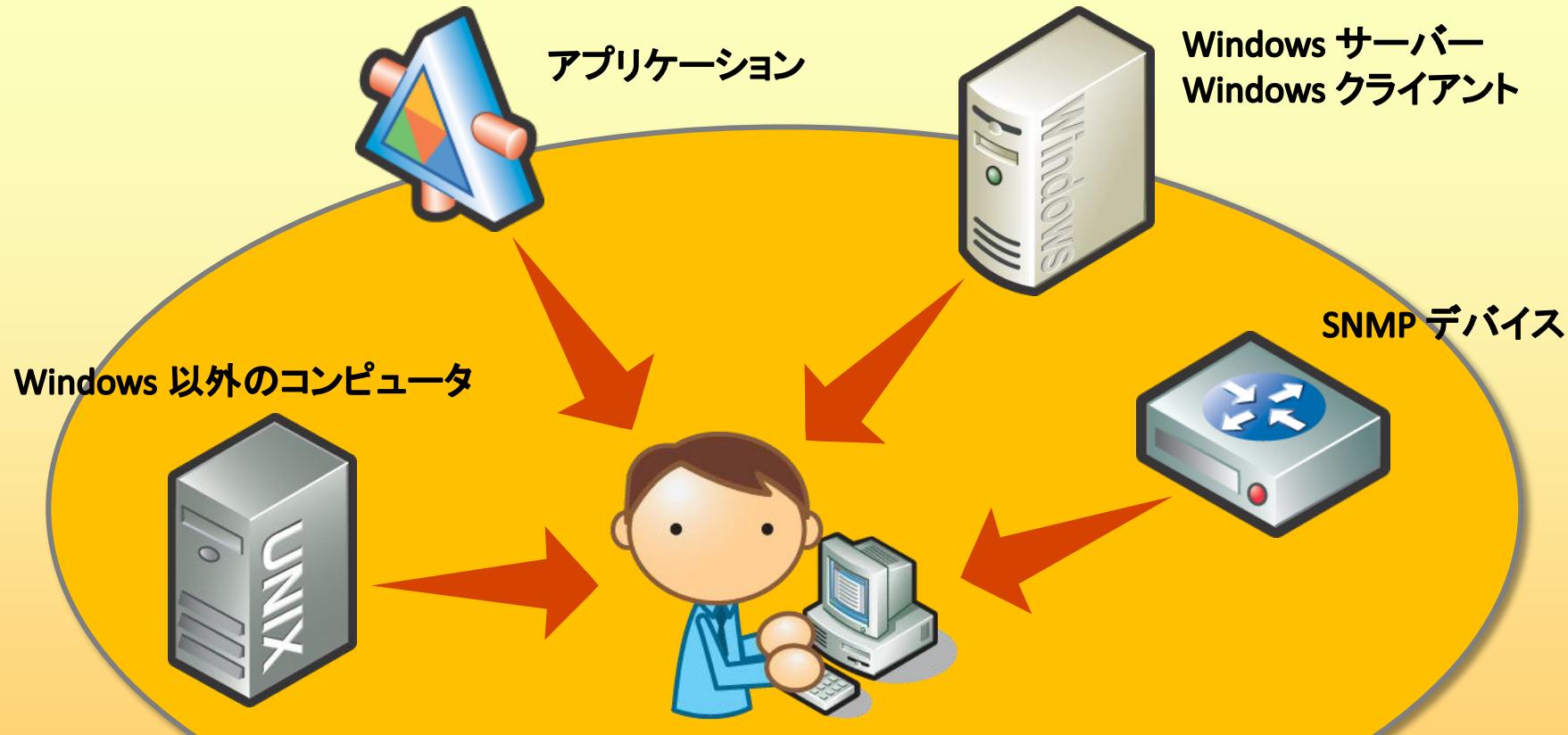
すべてのコンピュータの状態を把握できていない。

障害が発生してから対応するまでに時間が掛かり過ぎる。

将来的な予測のためにシステムを分析する手段がない。



システム管理を楽にする OpsMgr 2007



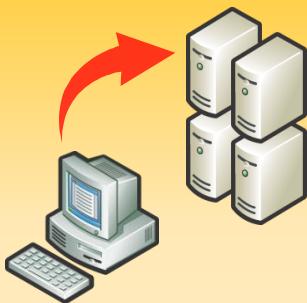
エンタープライズ IT 環境でエンドツーエンドの
サービス監視をおこなうソリューション

Microsoft®
System Center
Operations Manager 2007

OpsMgr 2007 の特徴

システム管理を手助けする 4 つの機能を提供

監視データの収集



監視データを
一元管理する

状態の報告と アラートの通知



問題を分析し
素早く通知する

問題の解決の 手助け



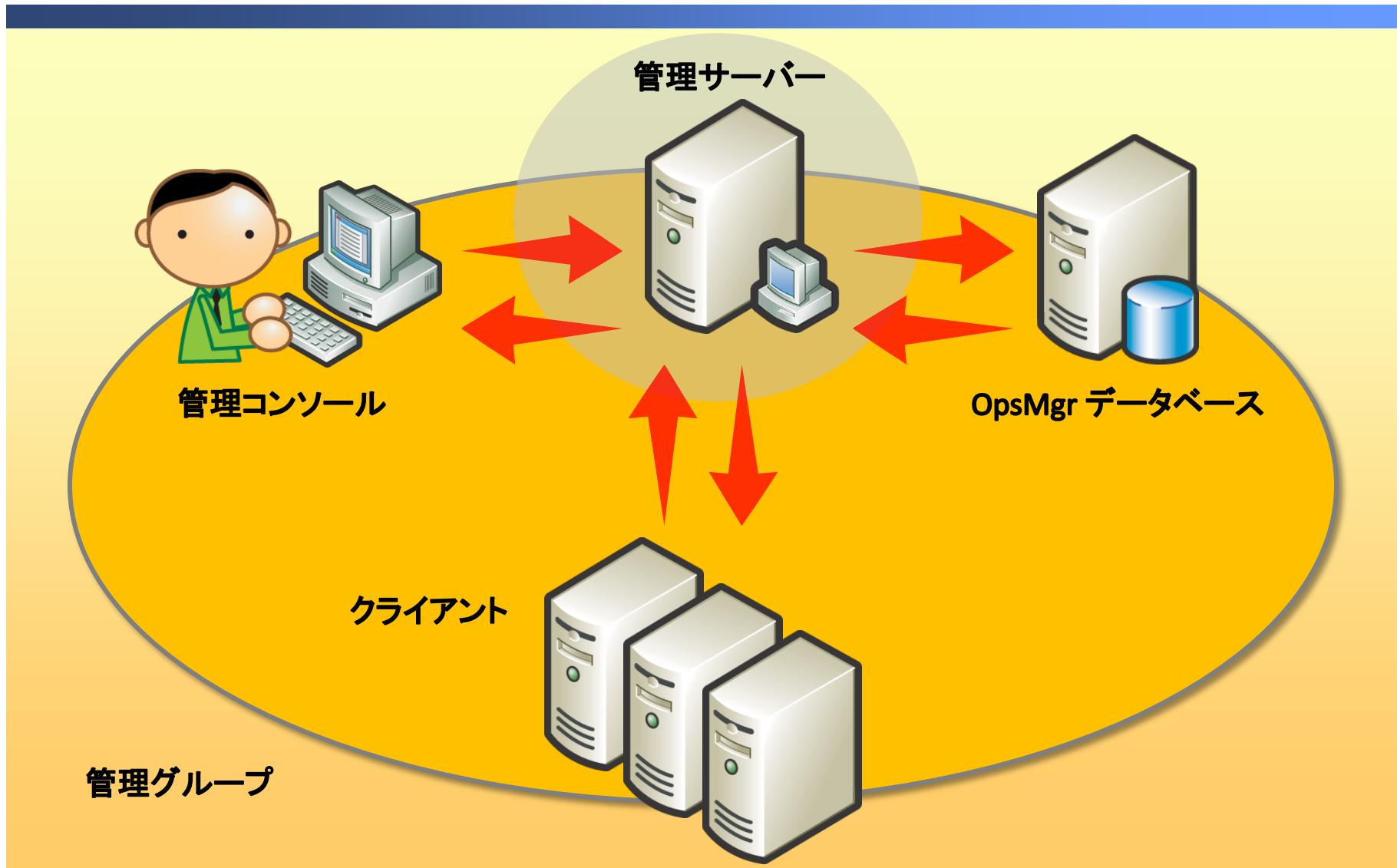
タスクとナレッジ
ベースを提供する

レポートの生成

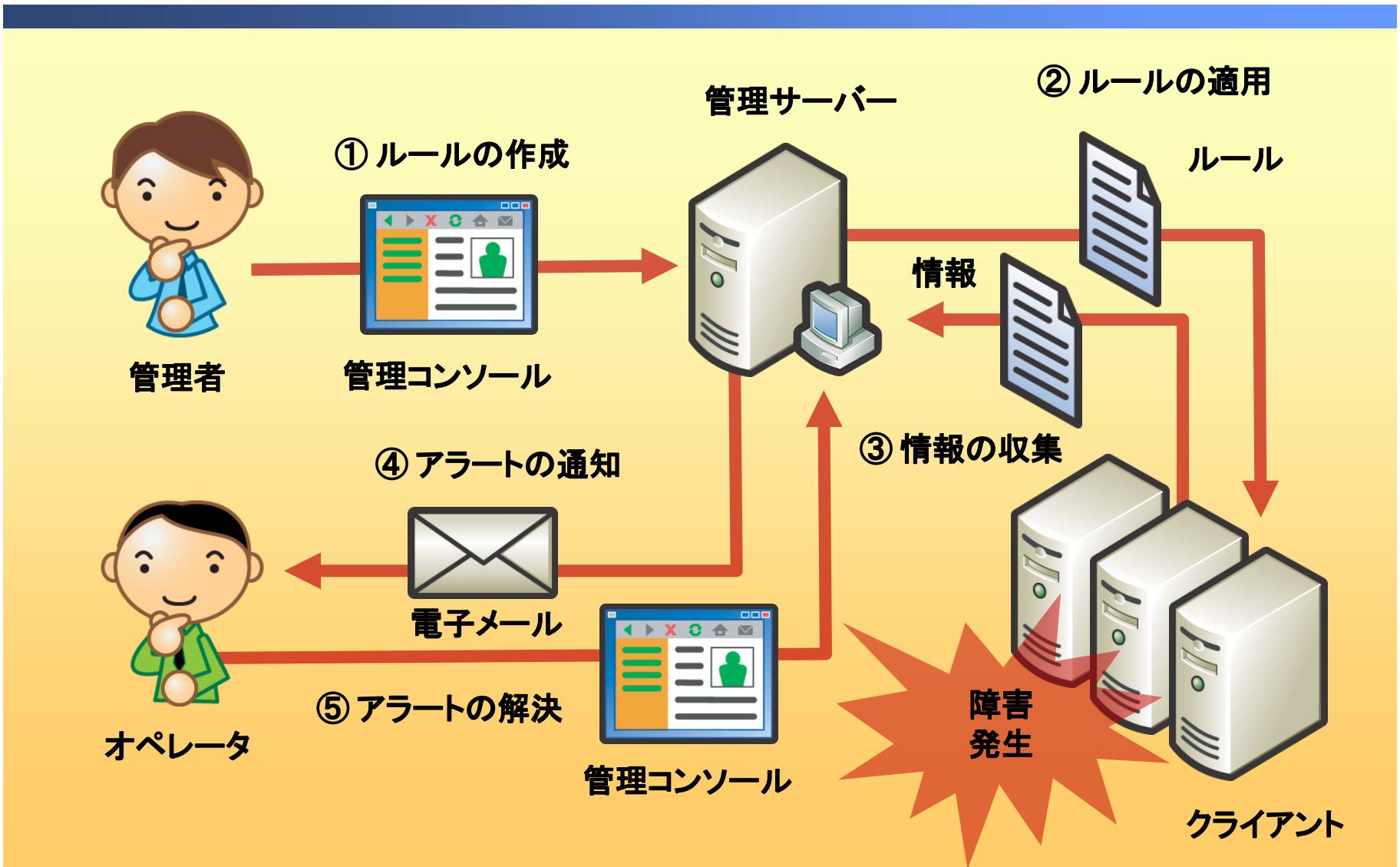


監視データを保管し
レポートを生成する

OpsMgr 2007 のコンポーネント



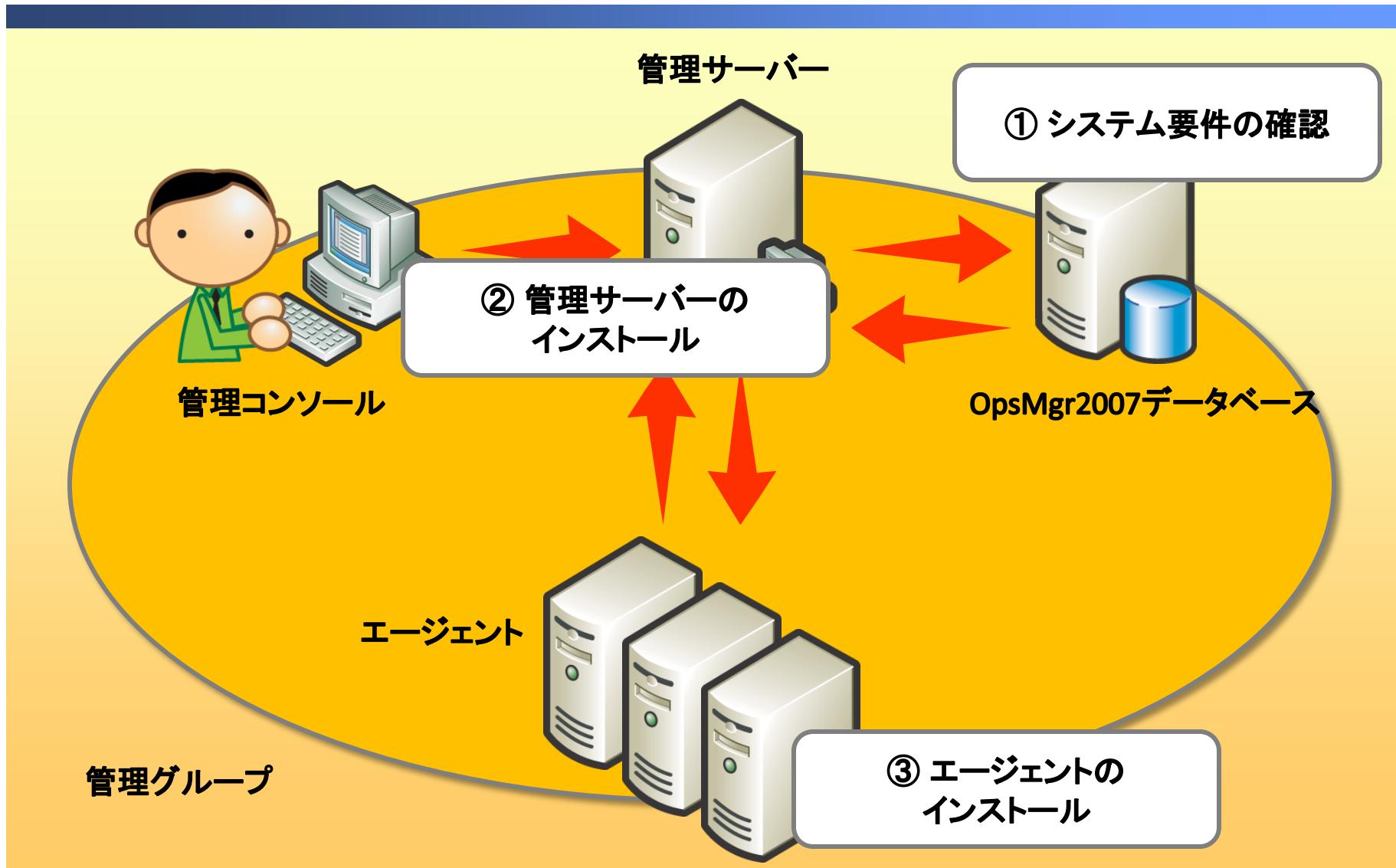
OpsMgr 2007 の基本動作





Part 2. OpsMgr 2007 の導入

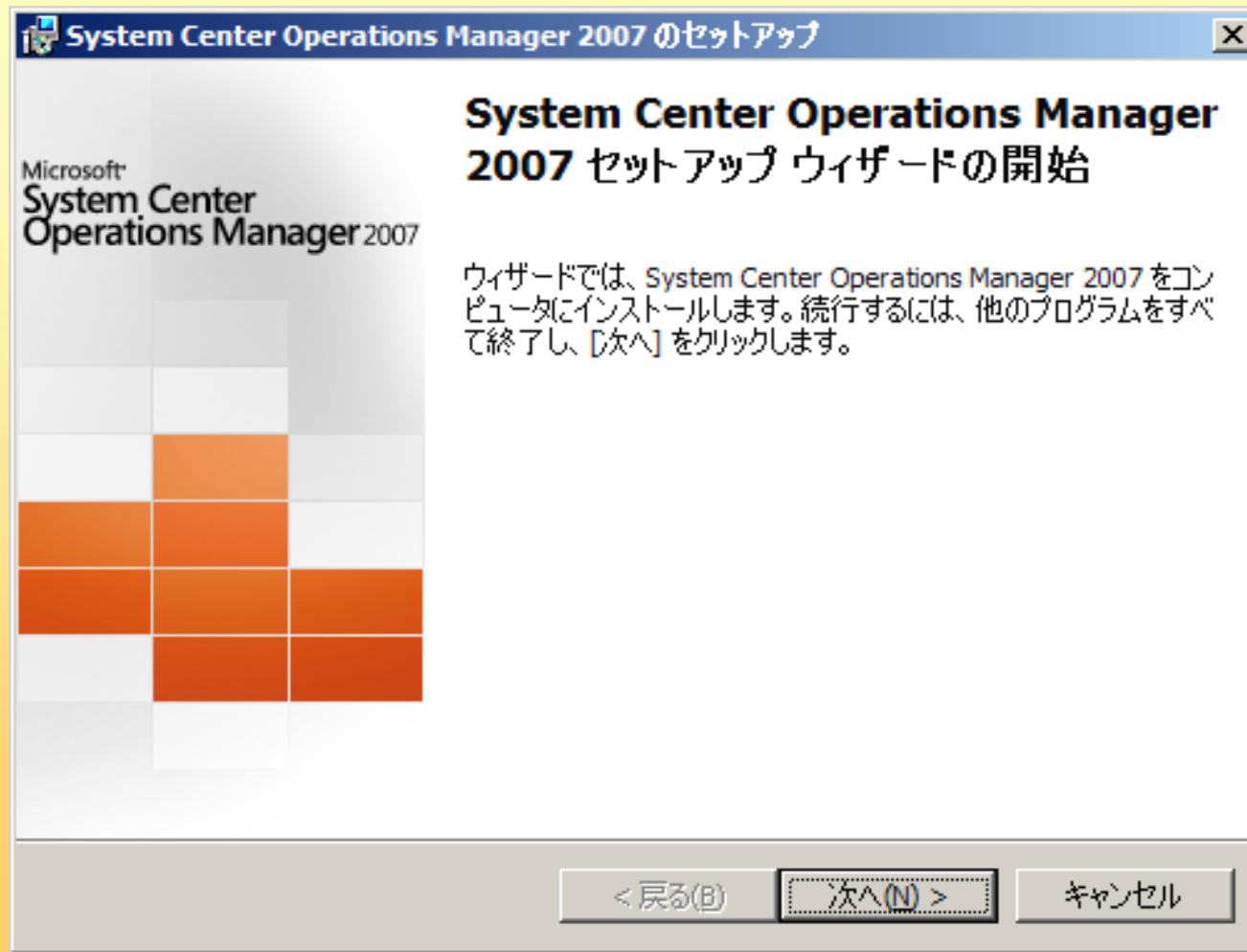
OpsMgr 2007 の導入



システム要件

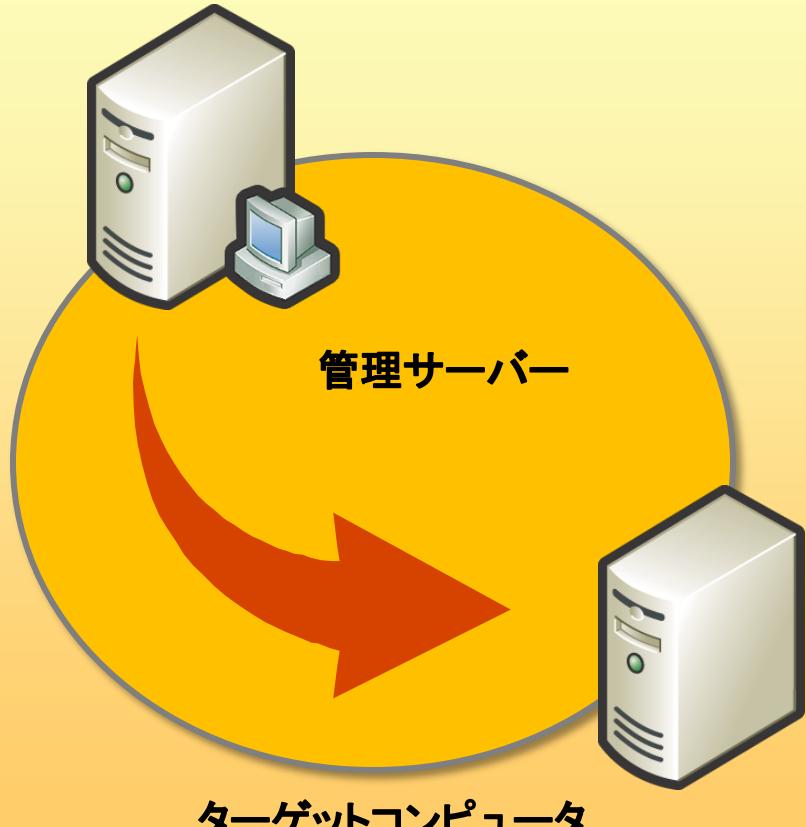
管理サーバー	<ul style="list-style-type: none">▪ Windows Server 2003 SP1▪ .NET Framework 3.0▪ Microsoft Core XML Services (MSXML) 6.0
エージェント	<ul style="list-style-type: none">▪ Windows Server 2000 SP4 / Windows Server 2003 / Windows XP / Windows Vista▪ Microsoft Core XML Services (MSXML) 6.0
OpsMgr2007 データベース	<ul style="list-style-type: none">▪ Windows Server 2003 SP1▪ SQL Server 2005 Standard / Enterprise
管理コンソール	<ul style="list-style-type: none">▪ Windows Server 2003 SP1 / Windows XP SP2▪ .NET Framework 3.0▪ Windows Power Shell

管理サーバーのインストール



エージェントのインストール

エージェントの検出



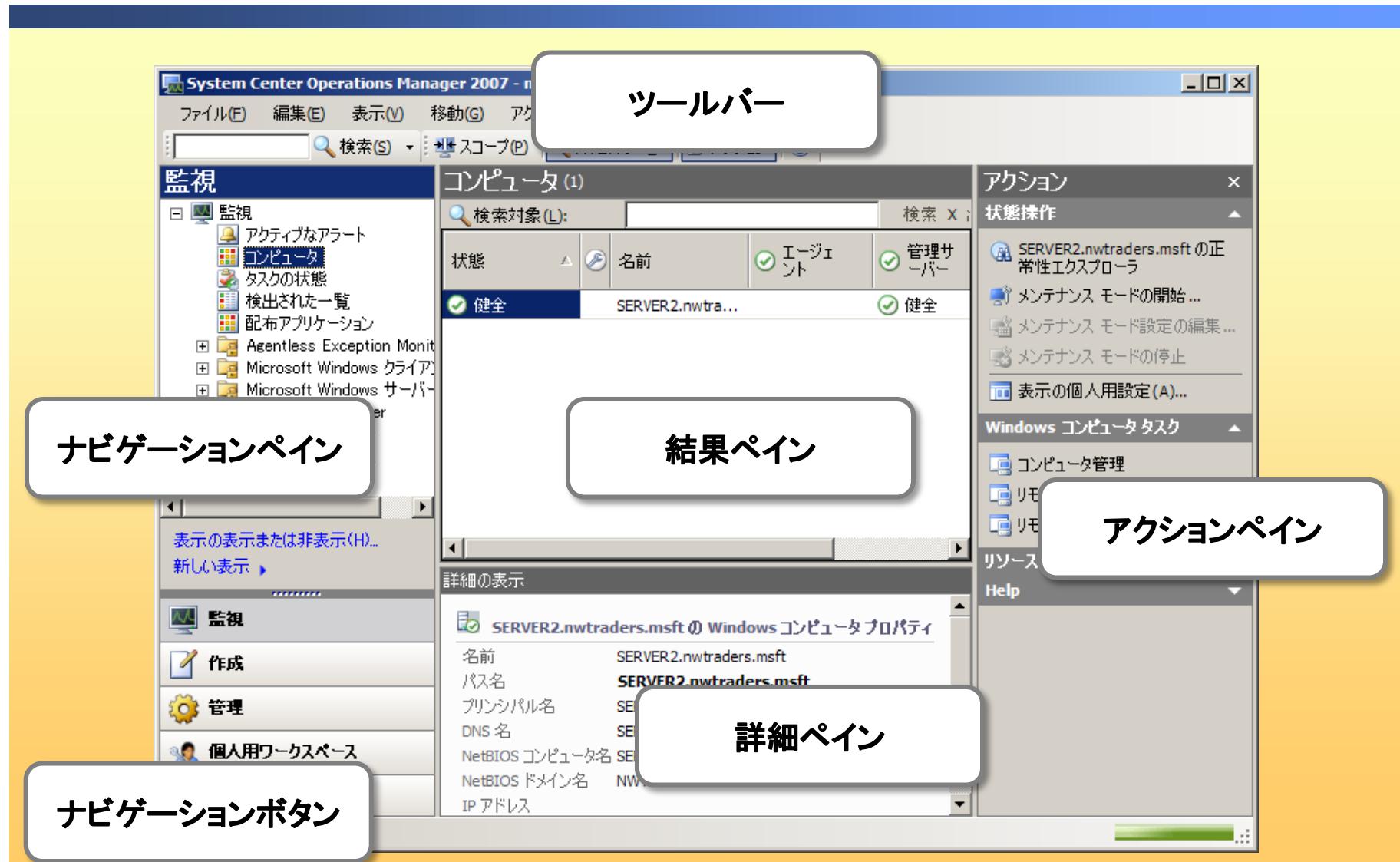
エージェントの手動インストール





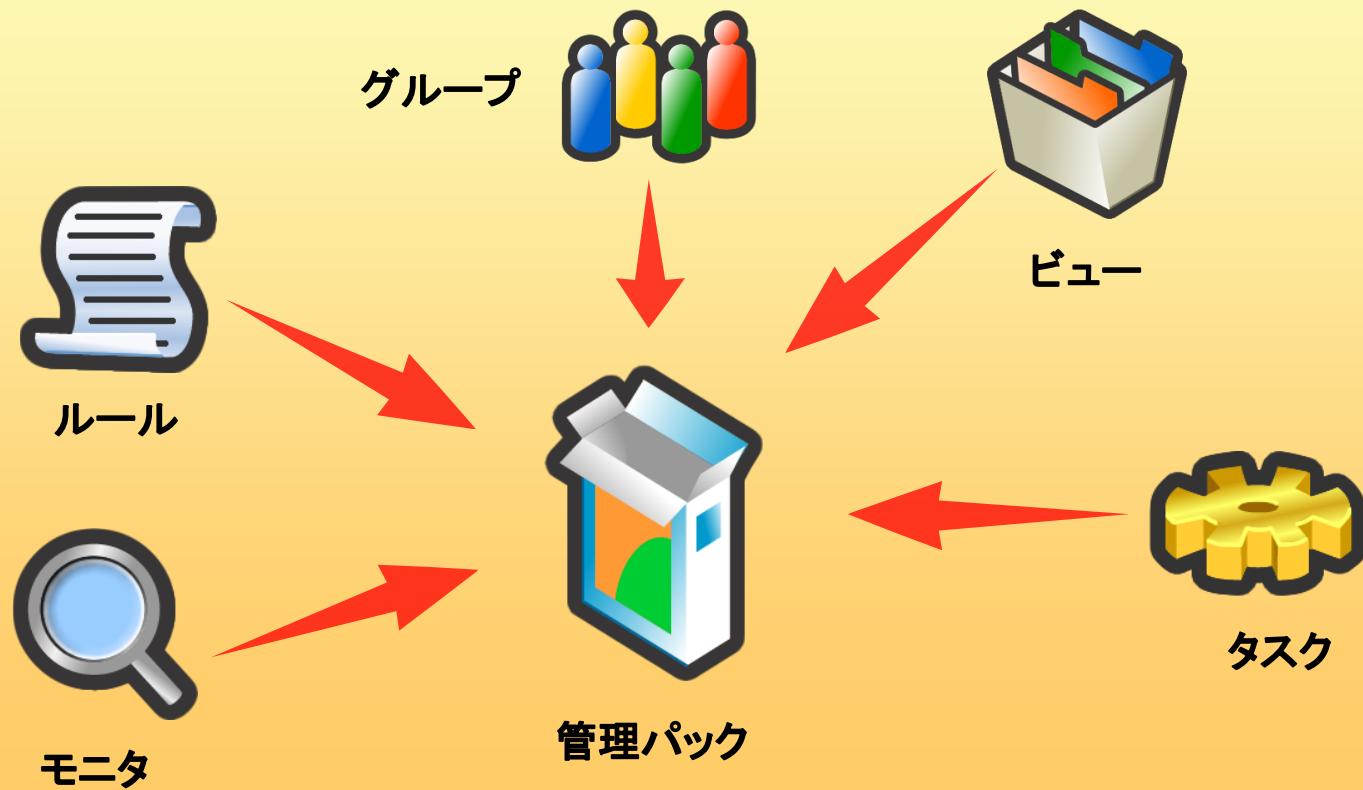
Part 3. OpsMgr 2007 による システム管理

管理コンソール



管理パックとは

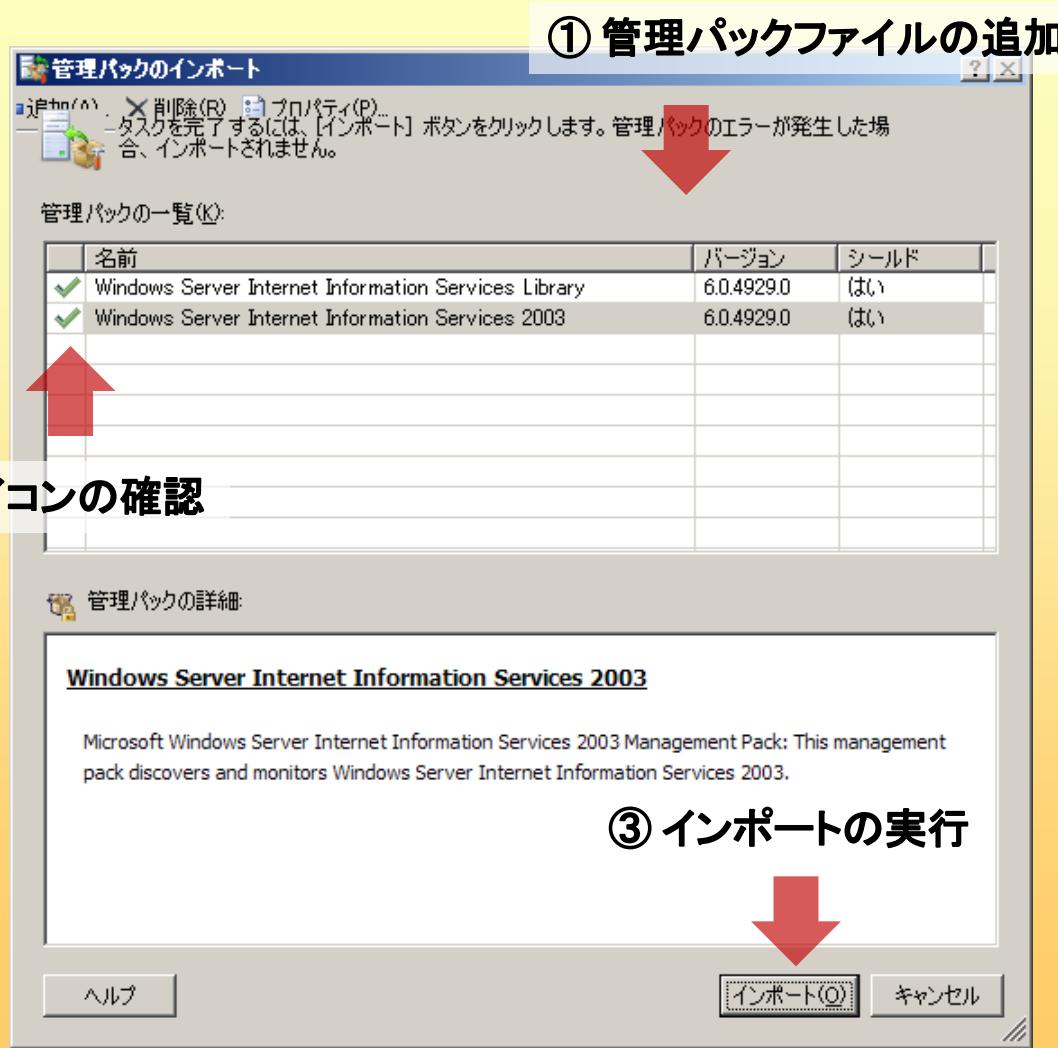
- クライアントを監視するためのルール、タスクなど機能別にまとめてパッケージ化したもの



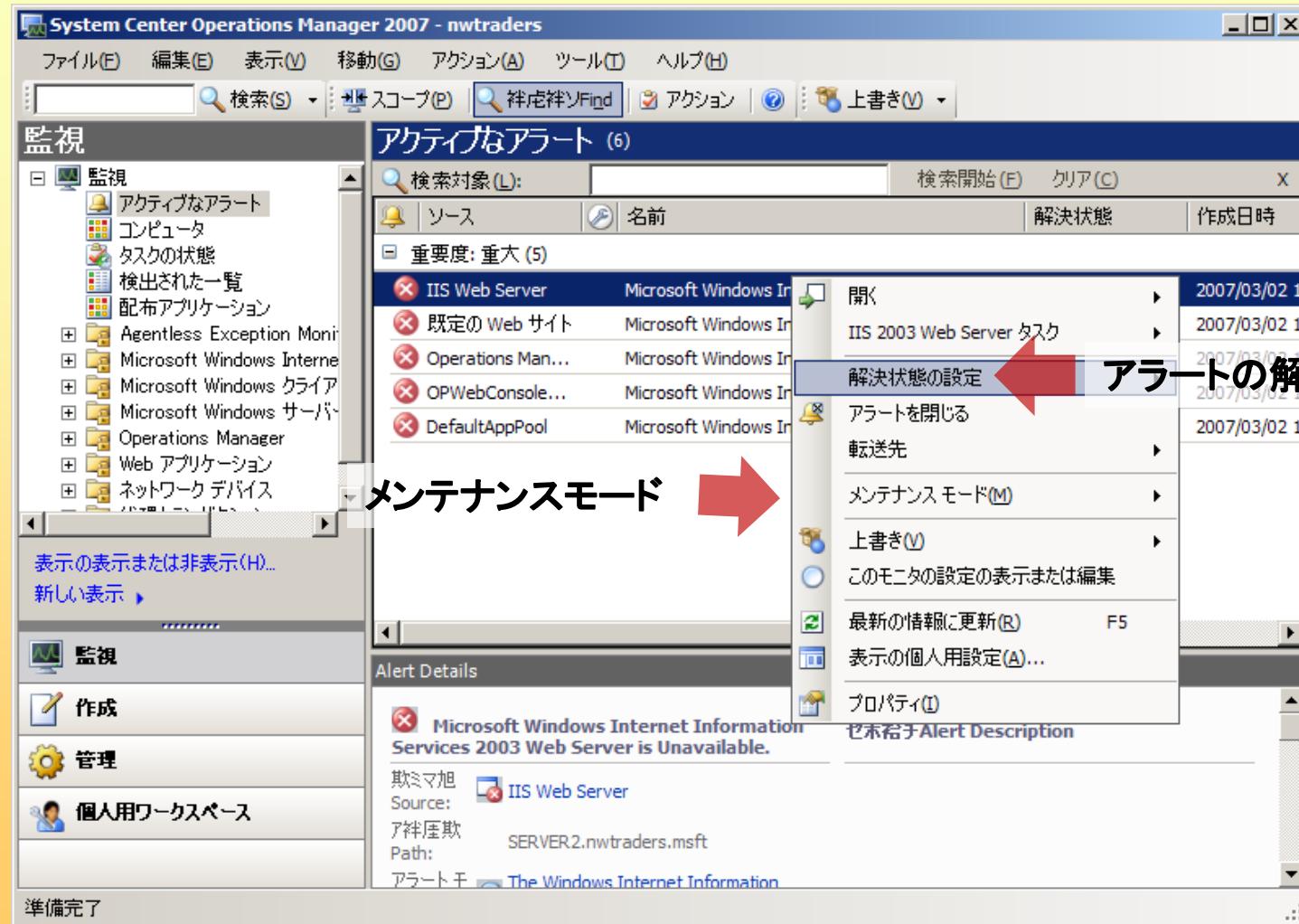
製品 CD に含まれる管理パック

- Windows Server 2000 / 2003
- Windows Client 2000 / XP / Vista
- Active Directory 2000 / 2003
- Windows Server Terminal Service 2000 / 2003
- Windows Server 2003 クラスタ
- Internet Information Services 5 / 6
- ASP.NET 2.0
- Windows SharePoint Services 2003
- Windows Server Update Services 3.0
- SQL Server 2000 / 2005
- SharePoint Portal Server 2003
- Exchange Server 2003

管理パックのインポート



システムの監視



ナレッジの確認と編集

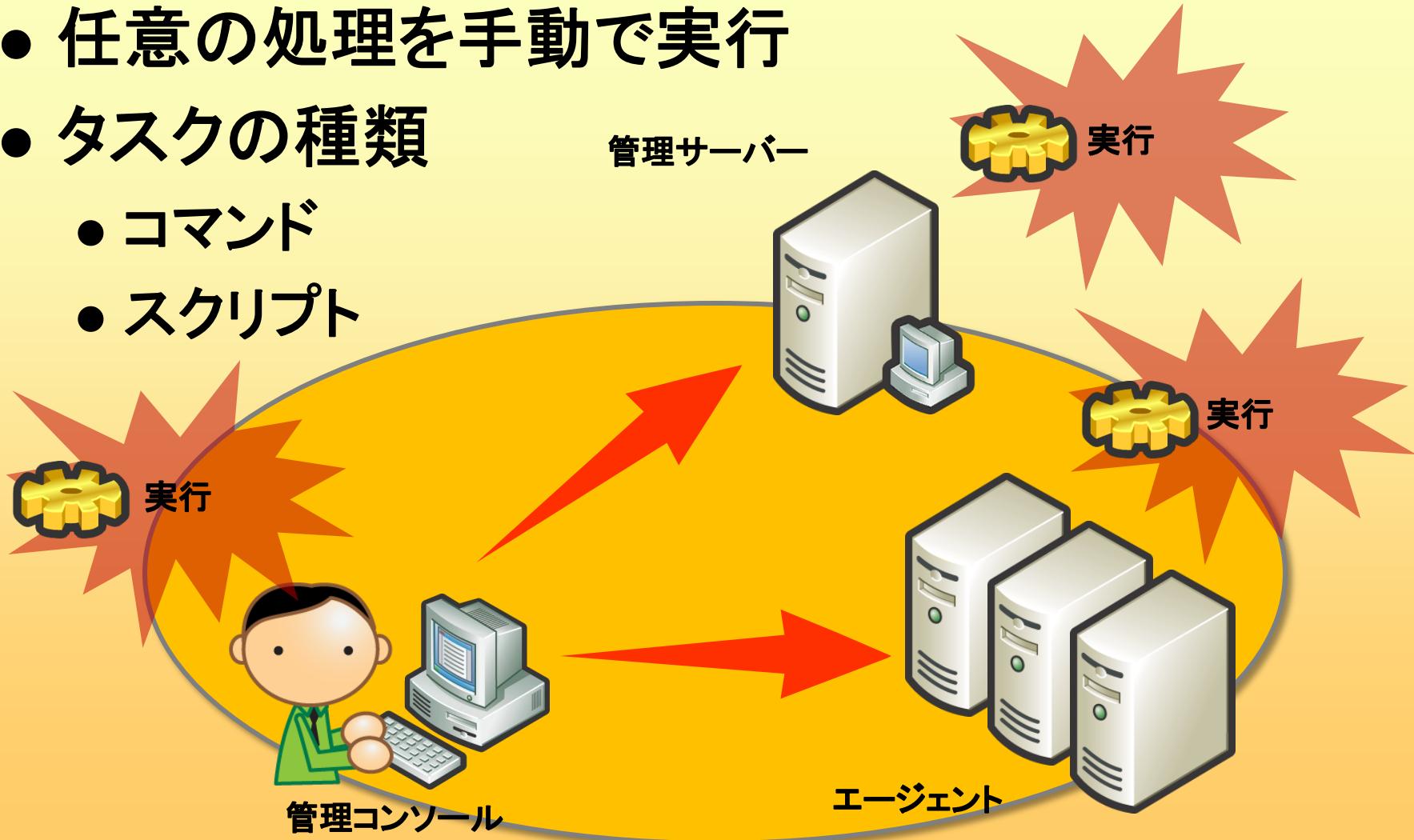
The screenshot shows a Microsoft Word document window titled "文書 1 - Microsoft Word". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "挿入(I)", "書式(O)", "ツール(T)", "罫線(A)", "ウンドウ(W)", and "ヘルプ(H)". The ribbon tabs include "見出し 1", "Arial", "16", "B", "I", "U", "A", and various icons for tables and lists. The left margin has a ruler scale from 2 to 50. The main content area contains the following text:

- Knowledge Article
 - Summary
 - The summary section
 - Configuration
 - The configuration section
 - Causes
 - The causes section
 - Resolutions
 - The resolutions section

At the bottom, the status bar shows "1 ページ", "1 セクション", "1/1", "位置 29mm", "1 行", "1 桁", "記録 変更", "拡張", "上書き", "英語 (米国)", and a language icon.

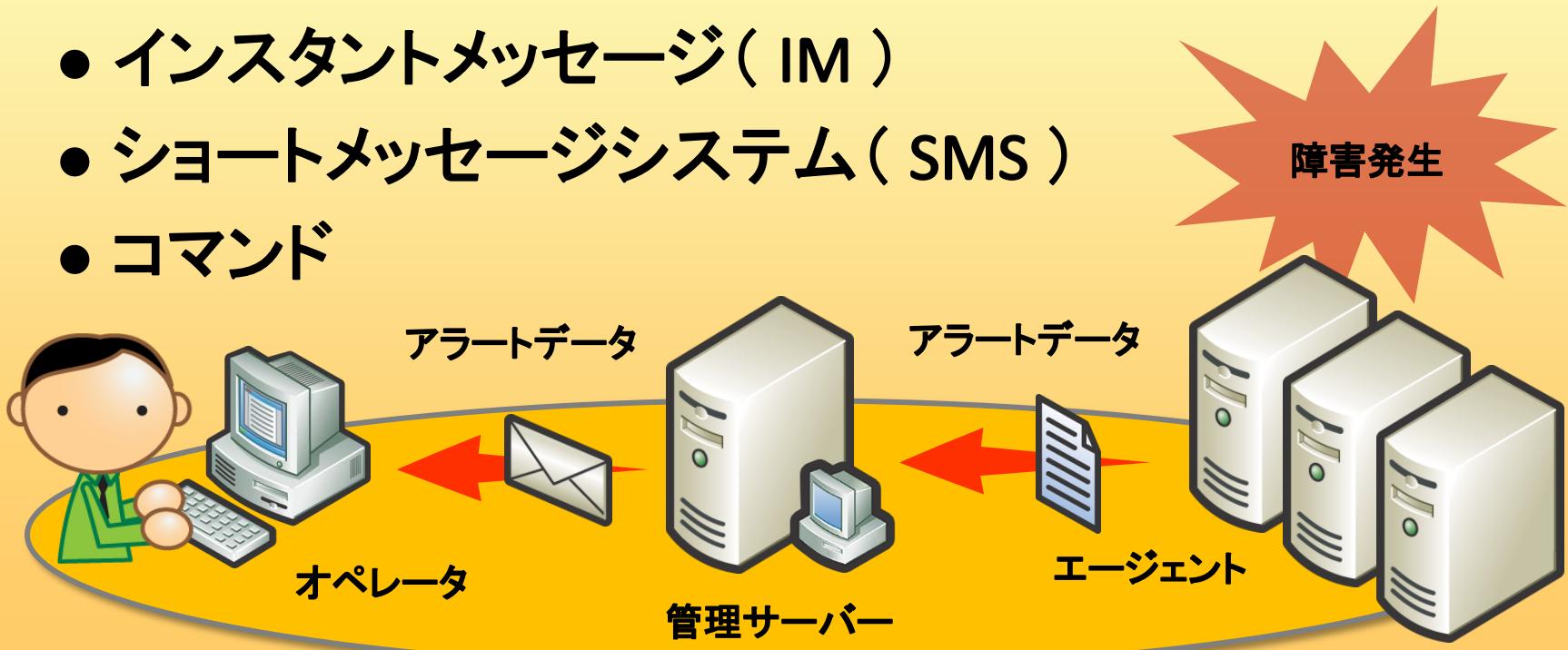
タスクの実行

- 任意の処理を手動で実行
- タスクの種類
 - コマンド
 - スクリプト



通知

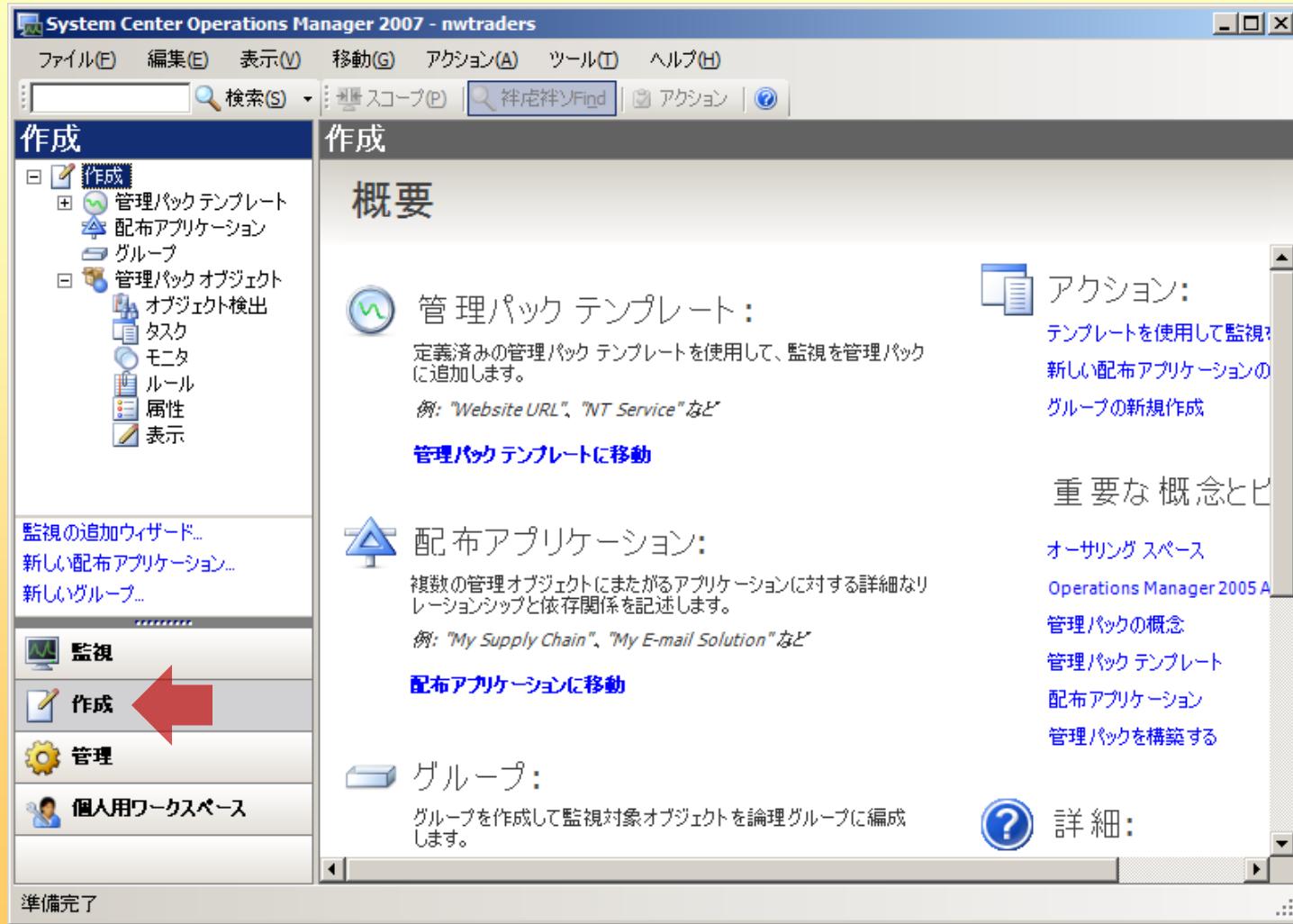
- アラートをオペレータに連絡
- 通知の方法
 - 電子メール
 - インスタントメッセージ(IM)
 - ショートメッセージシステム(SMS)
 - コマンド





Part 4. OpsMgr 2007 の活用

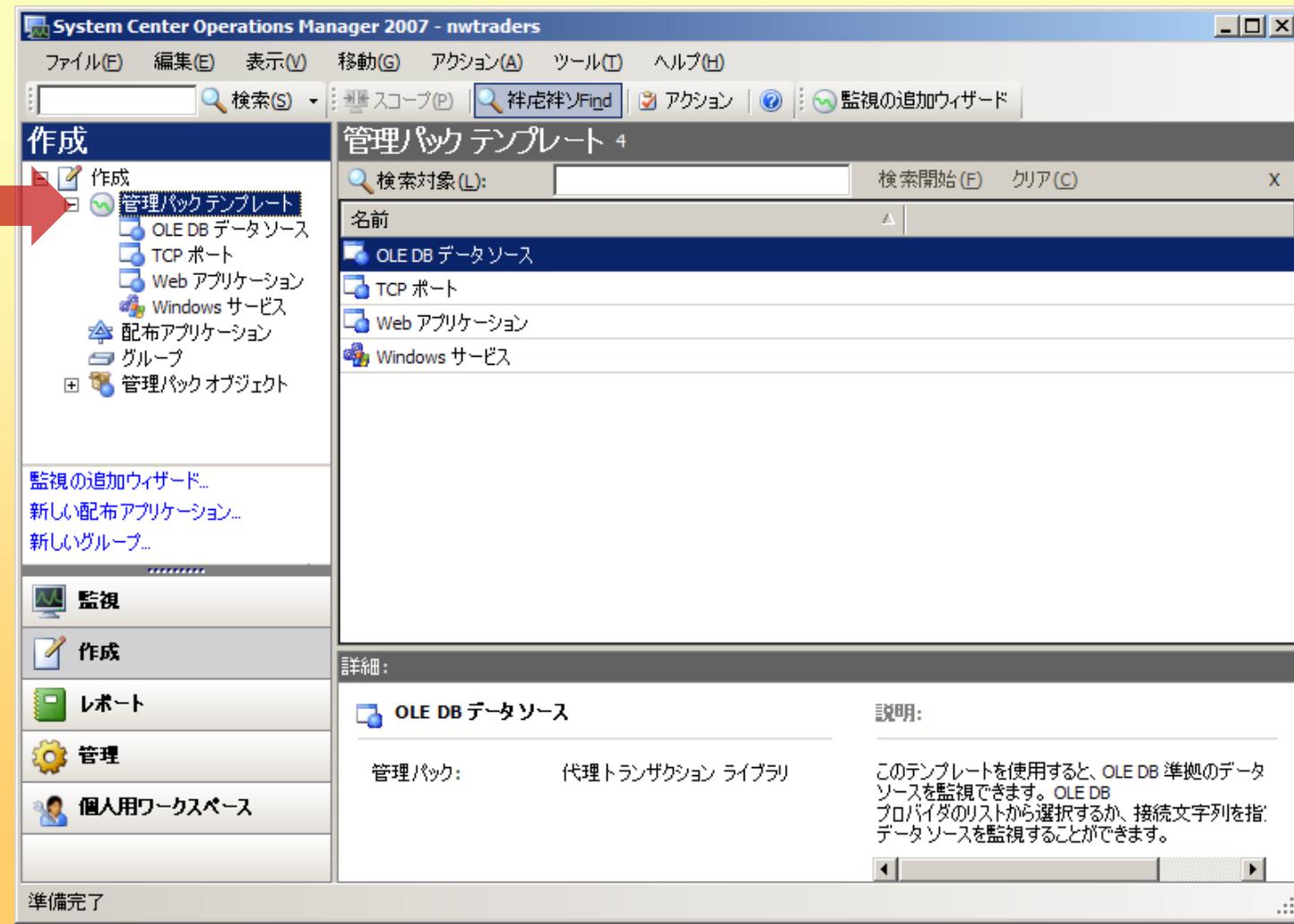
管理パックの開発



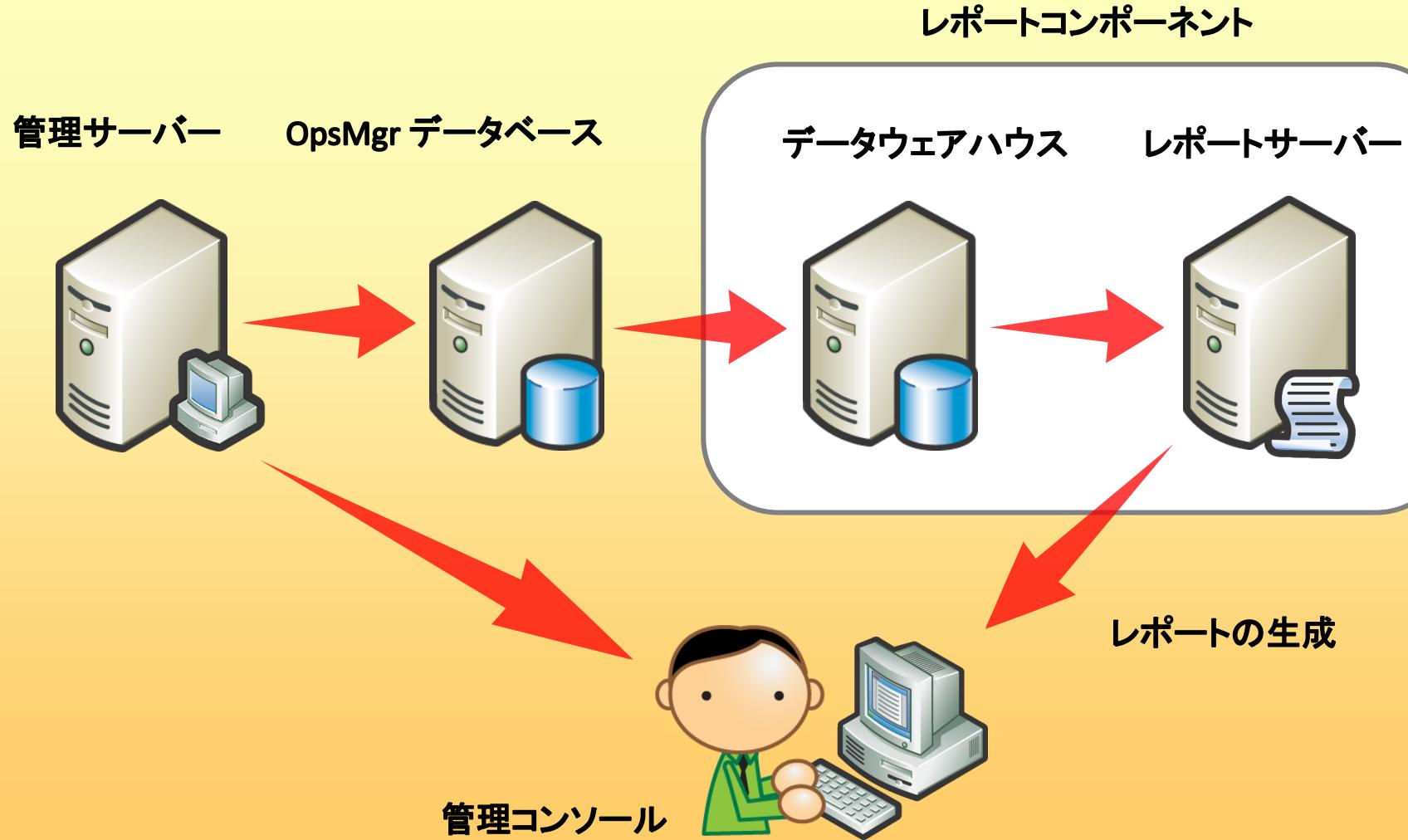
管理パックの構成要素

オブジェクト検出	オブジェクトとその属性、リレーションシップとその属性を検出する。
タスク	管理者が手動で実行可能な処理を提供する。
モニタ	エージェントの現在の状態を監視する。
ルール	エージェントに特定のデータを監視させる。
属性	グループメンバーの条件となる特性を定義したもの。
表示	管理コンソールの表示内容をフィルタリングする。

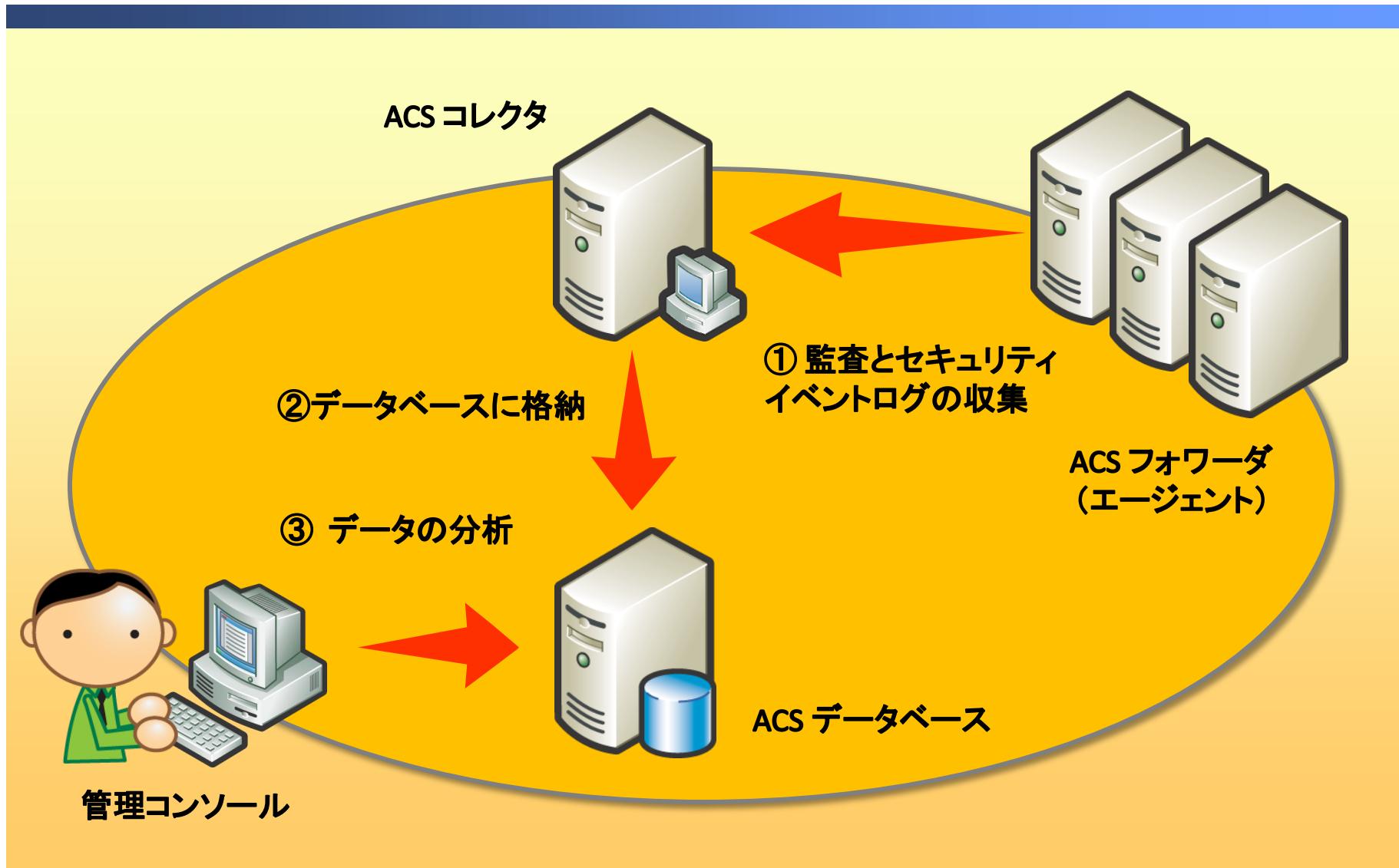
管理パックのテンプレートの利用



OpsMgr 2007 レポート



監査収集



本日のサマリー

ナレッジ、タスクにより
問題をすばやく解決
できる。

管理パックの開発により、
自社 AP も監視できる。

レポートにより、
傾向を分析できる。

管理パックをインポート
すれば、すぐにシステム
管理を開始できる。

監査収集により、
セキュリティ情報が
分析できる。





第3回 Admin Tech.jp 勉強会

ご参加いただき、ありがとうございました。

Microsoft MCP/MCSE/MCT
Microsoft MVP – Widows Server Security
吉田 かおる